

●スカベンジャーント

講師の指示により、複数のチームに別れ、所内の森の中に隠されたピザの食材カードを探す活動。
グループごとに異なる3種類のカードを探し出す。
※プログラム開始前に講師と班付きリーダーが①～③の地点へ食材カードを隠しておく。



プログラムのポイント

- ピザ作りをテーマに森の中で宝探しを行った。森の中を歩く自然体験を行うことで、活動中に相談や会話が積極的に行われ、徐々にチームとしてのまとまりが出てきた。
- “Go straight”, “Turn right”, “Turn left”など、チームの行動を英語で表現する練習をしてから出発した。
- 班付きリーダーが、チームの行動を英語で子供達に指示するなど、少しでも多く英語に触れる時間を確保した。

(2) 英語を使ってドラム缶ピザ作り

●スカベンジャーントと同じチームで活動。



- ピザ生地の材料
(1班分・やや小さめ)
強力粉 83g 薄力粉 42g
ドライイースト+ステックシュガー+塩
合計7g程度
オリーブオイル 5ml
水 65cc



- 講師から英語でピザ生地作りのインストラクションを受けた後、ピザ生地をこねてねかせる。
- 生地をねかせている間に、ピザに使う食材名を英語で確認する。



- ピザ生地をドラム缶で焼いて、冷ます。
(生地が温かいとチョコやクリームがとけてしまうため)

※ドラム缶ピザ釜の火の管理や安全管理は職員が行う。



- グループで作りたいデザートピザのアイデアを話し合って決める。



- トッピングを講師から受け取る際には英語で話しかける。
**What would you like?
I'd like ~
Here you are.** …の表現を繰り返し使い、意識させる。

- 講師と班付きリーダーが「デザイン」「アイデア」「チームワーク」「講師のお気に入り」の観点で評価し、ピザコンテストを行う。



プログラムのポイント

- 粉から生地を作り、生地を焼いてピザを作る体験では、子供達が意欲的に活動できた。
- 活動中に繰り返し英語を使うことで、語彙定着の一助となった。